○海上保安庁告示第百三十六号

航路標識の性質その他の変更について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十三年七月四日

海上保安庁長官　鈴木　久泰

名称　古宇利島灯台
位置
所在地　沖縄県国頭郡今帰仁村（古宇利島）
北緯　二六―四二―三八
東経　一二八―〇〇―三九
変更した事項
光度　五九〇カンデラ
光達距離　八・〇海里
変更年月日　平成二十三年四月二十三日

○海上保安庁告示第百三十七号

航路標識の設置について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十三年七月四日

海上保安庁長官　鈴木　久泰

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｌ一灯）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ一灯）の西方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一七
灯質　不動緑光
光度　一〇〇カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　二八五度から一〇五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ一灯）
位置
所在地　音戸灯台（広島県呉市）の南東方約二〇〇メートル
北緯　三四―一一―五三
東経　一三二―三二―一八
灯質　不動白光
光度　一二〇カンデラ
光達距離　五・五海里
明弧　一〇五度から二八五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｒ一灯）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ一灯）の東方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五三
東経　一三二―三二―一九
灯質　不動赤光
光度　一〇〇カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　二八五度から一〇五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｌ二灯）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ二灯）の西方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一七
灯質　不動緑光
光度　一〇〇カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　一〇五度から二八五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ二灯）
位置
所在地　音戸灯台（広島県呉市）の東南東方約一九〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一九
灯質　不動白光
光度　一二〇カンデラ
光達距離　五・五海里
明弧　一〇五度から二八五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁灯（Ｒ二灯）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁灯（Ｃ一灯）の東方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―二〇
灯質　不動赤光
光度　一〇〇カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　一〇五度から二八五度まで
高さ　平均水面上から灯火まで四二メートル
点灯年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｌ一標）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁標（Ｃ一標）の西方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一七
塗色及び構造
高さ　緑色　正方形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｃ一標）
位置
所在地　音戸灯台（広島県呉市）の南東方約二〇〇メートル
北緯　三四―一一―五三
東経　一三二―三二―一八
塗色及び構造
高さ　赤白縦じま塗　円形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｒ一標）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁標（Ｃ一標）の東方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五三
東経　一三二―三二―一九
塗色及び構造
高さ　赤色　正三角形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｌ二標）
位置
所在地　音戸灯台（広島県呉市）の東南東方約一九〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一九
塗色及び構造
高さ　赤白縦じま塗　円形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｃ二標）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁標の西方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―一七
塗色及び構造
高さ　緑色　正方形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理

名称　第二音戸大橋橋梁標（Ｒ二標）
位置
所在地　第二音戸大橋橋梁標（Ｃ二標）の東方約三〇メートル
北緯　三四―一一―五四
東経　一三二―三二―二〇
塗色及び構造
高さ　赤色　正三角形　平均水面上から構造物の中心まで四四メートル
設置年月日　平成二十三年四月二十四日
記事　広島県西部建設事務所管理